

2月19日(日)／第8回エコ・スポ祭
3年ぶり「元気な地域活動」を体感

エコ・スポいずみ(大字木津内)にて「第8回エコ・スポ祭」が開催され、約130名が来場しました。会場では、チアダンス、YOSAKOIソーラン、マジック、詩吟などが披露され、大いに盛り上がりました。



農産物などの食品販売や大抽選会もあり、元気な地域活動を体感いただけただけではないでしょうか。

2月10日(金)／厚生労働大臣表彰受賞者・表敬訪問
社会福祉の推進に貢献

去る12月13日(火)、浅草公会堂(東京都台東区)で開催された「令和4年度全国社会福祉大会」にて杉戸町民生委員児童委員協議会会長大橋登喜夫さんが、社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞されました。



(写真左から) 窪田町長、大橋会長
受賞の報告のため町長を表敬訪問しました。

2月21日(火)／「いまだキッ!埼玉(いまたま)」3月4日(土)放送(テレビ埼玉)
杉戸町宣伝大使として出演しました!

杉戸町宣伝大使の北陽・蛇川美穂さんが県政広報テレビ番組「いまだキッ!埼玉」(3月4日(土)放送)で、「古利根川流灯まつり」や蛇川さんの思い出スポット、グルメ等の町の魅力をお届けしました。この日は、古利根川流灯まつりでの大型灯ろうへの絵付けや組み立て作業や母校である広島中学校等を巡りました。

なお、蛇川さんが絵付けや組み立て作業をした大型灯ろうは、杉戸町観光案内所(流灯ふれあい館)内で展示されています。

※県ホームページ内で放送内容の動画を公開中



広島中学校へ



灯ろうの作業に挑戦



杉戸町のスポーツシンボル「エコ・スポいずみ」内に

杉戸町スポーツミュージアム OPEN

- 変遷 エコ・スポいずみの歴史
- 飛翔 町ゆかりのアスリート
- 躍進 児童・生徒らの活躍
- 交流 アスリートらとの出会い
- 軌跡 町のスポーツイベント
- 遺産 町のスポーツレガシー

平成9年、「杉戸町ふれあいセンターエコ・スポいずみ」は、お風呂と温水プールの複合施設としてオープンしました。そして、平成26年8月に温水プールが廃止されて以降、現在はお風呂・多目的スペース・ミーティングルーム・文化財展示室・防災備蓄倉庫など、地域ふれあい交流の場として、皆さまにご利用いただいています。

町では、エコ・スポいずみを生涯スポーツやスポーツ学習の拠点のひとつとして捉え、2月19日(日)、当施設内に「杉戸町スポーツミュージアム(スポーツ学習展示)」をオープンしました。

ミュージアム内には、エコ・スポいずみ開館以降の町スポーツ行政を彩る出来事や象徴的なエピソード、貴重なアイテムなどを6つのテーマに分類し、展示・紹介しています。また、定期的に展示資料を交替することで、足を運ぶ度に新たな発見があるような工夫を随所に凝らす予定です。ご入浴やスポーツの後に、町のスポーツ歴史をぜひご覧ください。



「広報すぎと」への掲載記事やプロアスリートらのユニフォーム、直筆色紙などを展示しています。



彩の国まごころ国体(2004年)の貴重なアイテム、東京2020大会の聖火リレートーチや表彰台等を間近でご覧いただけます。

杉戸町スポーツミュージアム 入場無料

(エコ・スポいずみ内学習展示室)
開館時間 10時～17時(最終入場16時30分)
休館日 毎週月曜日(月曜日が国民の祝日に当たる場合、直後の休日でない日)
 年末年始(12月29日～1月3日)
問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

2月10日(金)／新入学児童へ傘を寄贈
黄色い傘で安全に通学

埼玉みずほ農業協同組合様より、町内の小学校へ入学する児童へ、「児童用の黄色い傘」400本の寄贈をいただきました。



(写真左から) 窪田町長、日下部代表理事組合長
傘は、各学校を通じて、1年生の児童に配布されます。

2月10日(金)・11日(土)／協働型災害訓練in杉戸
日常から繋がる防災を考える

すぎとピア(大字堤根)にて、杉戸町・富岡町・川内村地域間共助推進協議会による、「協働型災害訓練」を実施しました。「フェーズフリー」をテーマとし、防災とつながるあらゆる要素を学ぶ2日間になりました。



【参加者の感想】: 災害は未然に防ぐことはできないが、日頃から繰り返し訓練することにより、有事の際に役立つものと理解しました。

2月1日(水)／大塚の神楽特別授業
地域の伝統芸能を学ぶ

杉戸第三小学校(大字堤根)にて、4年生児童を対象とした特別授業を開催しました。町の文化財に指定される「大塚の神楽」を鑑賞し、その後、実際に使われている貴重な面等に触れ、地域に継承される神楽について学ぶ機会となりました。



【参加者の感想】: 自分たちの住む地域にこんな素晴らしい伝統芸能があって、昔から受け継がれてきたことを知りとても驚きました。

2月3日(金)／杉戸町災害対策本部設置運営訓練
大規模災害に備える

円滑な本部の立ち上げ・災害対応業務への移行等対応能力向上を図り、地域住民の安全安心を確保することを目的に、災害対策本部設置運営訓練を実施しました。



訓練当日は、平成22年に杉戸町と友好都市を締結した福島県富岡町の職員3名に訓練講師として、過去の災害による経験をふまえた助言・指導をいただきました。